

4-2848-01,03

原産国：日本

KM-

空気約 5.0ℓ 用

持続力の高い脱酸素剤

入数 / 箱

暗所保管
30℃
以下

凍結なく寒暖差の小さい
安定した低温が理想。

CULTURE-TECH

培地保存用脱酸素剤 Oxygen absorber

個入

長時間かけて O₂ を吸収し、持続力も持たせた脱酸素剤

使用期限

20 年 月 日

製品には製造から 6 か月の有効期限があります。

■CULTURE-TECH ご使用にあたって

この度は、弊社カルチャーテックをご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品（培地保存用脱酸素剤:Wonderkeep®）は培地とともに密閉容器の中に入れることで、培地から余分な酸素を除去しておくためのものです。それ以外の目的ではご使用できません。

ご使用にあたっては、別途、密閉空間を作れる容器や袋が必要ですが、内部が陰圧になる為、容器は耐真空製の強度のあるものかチャック付きの袋をご使用ください。

推奨：ガスバリアチャック袋（4-3100-**）

※ガスバリアボックス（4-2849-**）ではパッキンが傷むため併用はしないでください。

<本製品は約 5.0ℓの空間から酸素を除去することが可能です。>

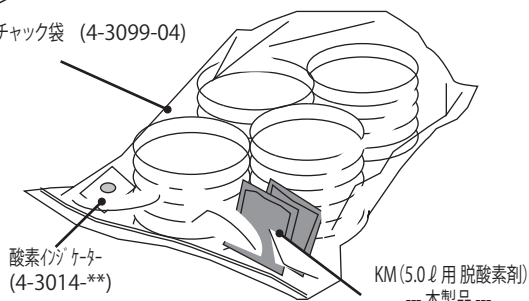
よって、容器・袋の容量から使用量を考えることができます。ただし、途中で開封する場合には、新品をあらたに投入するか、余力を加味して多めにに入れておくなど運用方法を検討してください。

<使用方法>

- ・袋から取り出し、培地とともに密閉容器に投入し、密閉してください。
- ・袋から取りだして、反応を始めると本製品は高温になります。
- ・ガスバリア袋を使用する場合には、できるだけ余計な空気を追い出してください。
- ・本製品を使用し始めてから、途中で容器を開けたりした場合には、再度新しいものを投入してください。
- ・用途に応じて、使用量を調節してください。
- ・目安として2週間以上保存する場合には、多めに使用して、袋の口をヒートシールしてください。
- ・取りだした後も余力で反応を再開し発熱しますので、反応が終わってから廃棄してください。
- ・再利用及びオートクレーブはできません。

<使用例>

ガスバリアチャック袋（4-3099-04）



危険



【製品の名称】培地保存用脱酸素剤
 【健康に対する毒性】
 目に対する重篤な損傷 / 眼刺激性 区分 2
 特定標的臓器毒性（反復ばく露）区分 1（呼吸器）

【応急処置】眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

【貯蔵保管時の注意】多量に保管すると発熱する場合がある。
 【販売元】アズワン株式会社 〒550-8527 大阪市西区江戸堀二丁目1番27号
 【連絡先】TEL / 0120-700-875 FAX / 0120-700-763 URL / https://help.as-1.co.jp/q

本製品は不織布を貼り合わせた袋に封入されています。（開封禁止）
 上記は、内容物についての記載となり、通常の使用条件では内容物が漏れることは有りません。

この状態で冷蔵庫や暗室で培地を保管することが多い。

4-2848-02,04

原産国：日本

KS-

空気約 2.5 l 用

持続力の高い脱酸素剤

入数 / 箱

暗所保管
30℃
以下

凍結なく寒暖差の小さい
安定した低温が理想。

CULTURE-TECH

培地保存用脱酸素剤 Oxygen absorber

個入

長時間かけて O₂ を吸収し、持続力も持たせた脱酸素剤

使用期限

20 年 月 日

製品には製造から 6 か月の有効期限があります。

■CULTURE-TECH ご使用にあたって

この度は、弊社カルチャーテックをご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品（培地保存用脱酸素剤:Wonderkeep®）は培地とともに密閉容器の中に入れることで、培地から余分な酸素を除去しておくためのものです。それ以外の目的ではご使用できません。

ご使用にあたっては、別途、密閉空間を作れる容器や袋が必要ですが、内部が陰圧になる為、容器は耐真空製の強度のあるものかチャック付きの袋をご使用ください。

推奨：ガスバリアチャック袋（4-3100-**）

※ガスバリアボックス（4-2849-**）ではパッキンが傷むため併用はしないでください。

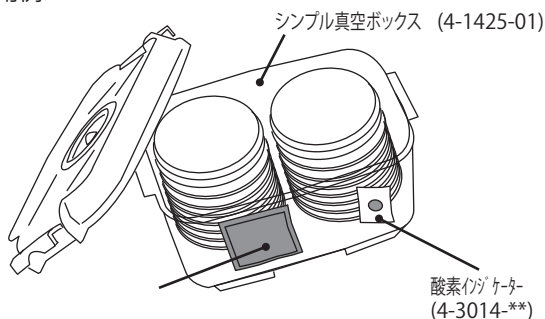
<本製品は約 2.5 l の空間から酸素を除去することが可能です。>

よって、容器・袋の容量から使用量を考えることができます。ただし、途中で開封する場合には、新品をあらたに投入するか、余力を加味して多めにに入れておくなど運用方法を検討してください。

<使用方法>

- ・袋から取り出し、培地とともに密閉容器に投入し、密閉してください。
- ・袋から取りだして、反応を始めると本製品は高温になります。
- ・ガスバリア袋を使用する場合には、できるだけ余計な空気を追い出してください。
- ・本製品を使用し始めてから、途中で容器を開けたりした場合には、再度新しいものを投入してください。
- ・用途に応じて、使用量を調節してください。
- ・目安として2週間以上保存する場合には、多めに使用して、袋の口をヒートシールしてください。
- ・取りだした後も余力で反応を再開し発熱しますので、反応が終わってから廃棄してください。
- ・再利用及びオートクレーブはできません。

<使用例>



この状態で冷蔵庫や暗室で培地を保管することが多い。

危険



【製品の名称】培地保存用脱酸素剤

【健康に対する有害性】

目に対する重篤な損傷 / 眼刺激性 区分 2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）区分 1（呼吸器）

【応急処置】眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

【貯蔵保管時の注意】多量に保管すると発熱する可能性がある。

【販売元】アズワン株式会社 〒550-8527 大阪市西区江戸堀二丁目1番27号

【連絡先】TEL / 0120-700-875 FAX / 0120-700-763 URL / <https://help.as-1.co.jp/q>

本製品は不織布を貼り合わせた袋に封入されています。（開封禁止）

上記は、内容物についての記載となり、通常の使用条件では内容物が漏れることは有りません。